

西陣美術織 若冲と北斎展

西陣美術織で再現された作品の数々を一堂に展示



伊藤若冲 大鶏雌雄図



葛飾北斎 神奈川沖浪裏

伊藤若冲と葛飾北斎は江戸時代に活躍した日本を代表する画家です。二人とも長寿で最晩年まで作品を制作しました。数々の名画を、世界に誇る伝統美「西陣美術織」で見事に再現した作品をご覧ください。

若冲

北斎

<主催> 西陣美術織 若冲全国巡回展 実行委員会
京都市上京区一観音町428 (お問い合わせは) TEL 075-548-7505

JAKUCHU

西陣美術織作品

HOKUSAI



伊藤若冲 鳥獸花木図

伊藤若冲 (1716-1800)

山城国(現在の京都府)生まれ。23歳で家業の青物問屋を継ぎ、40歳で弟に家督を譲って以後、画業に励みました。繊細な描写技法によって動植物を美しく描く一方、即興的な筆使いとユーモラスな表現による水墨画を数多く手掛けました。



伊藤若冲 梅花群鶴図 / 老松白鳳図



伊藤若冲 旭日雄鶏図



葛飾北斎 雨中の虎



葛飾北斎 凱風快晴

葛飾北斎 (1760-1849)

武蔵国(現在の東京都)生まれ。19歳で絵師として活動を始め70年間に渡り、人物・風景・自然現象など森羅万象を描きました。画業は欧州へと波及し、ジャポニズムと呼ばれるブームを巻き起こして19世紀後半のヨーロッパ美術に影響を及ぼしました。



葛飾北斎 相州江の鳥



西陣織は日本を代表する伝統工芸のひとつです。京都で織物作りが始まったのは5世紀頃です。その後、平安遷都とともに高級な織物作りが発展しました。西陣織が出来上がるまでの工程は多段階に分かれ、それぞれに専門職があり、多くの職人の技術で成り立っています。

魅力あふれる名画と西陣美術織の見事な調和をお楽しみください。

併催 生誕150年記念

上村松園

日本美術を代表する女流画家上村松園の美人画は、繊細な筆致と鮮やかな色彩で高く評価されています。女性として初めて文化勲章を受章し、第一人者と称される美人画を、雰囲気そのままに西陣美術織で再現いたしました。



上村松園 鼓の音



上村松園 雪月花